

フェイスチャートによる各種森林土壌データの多変量解析 Multivariate analysis of data of forest soil by using “Face Chart”

*藤本 健史¹、*中谷 妃那¹、*中津 北斗¹

*Fujimoto Takeshi¹, *Hina Nakatani¹, *Hokuto Nakatsu¹

1. 京都府立嵯峨野高等学校

1. Kyoto Prefectural Sagano High School

土壌断面調査のデータは、専門家でない人が見てもその土壌がどういった状態なのかが分かりにくい。そこで、本研究では土壌データを多変量解析（主成分分析、クラスター分析（ワード法））し、フェイスチャートに示すことによって土壌調査結果を視覚的に分かりやすくすることを目的とした。京都市周辺の里山地域に位置する校有林(針広混交林)内で土壌4断面を対象とし、解析を行った。多変量解析は、統計解析ソフト「R」を用いた。その結果、土壌断面の主要データをフェイスチャートにより可視化することができた。土壌はヘテロな系であり、多重共線性の問題について検討中である。

キーワード：森林、土壌断面、フェイスチャート、多変量解析、多重共線性

Keywords: Forest, Soil profile, Face chart, Multivariate analysis, Multicollinearity